

令和2年度使用中学校用教科書

選定資料

国語編

令和元年6月

愛知県教育委員会

国語

教科書選定の基本的な考え方

○ 学習指導要領の教科の目標に一致していること

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。

○ 学習指導要領解説における改善のポイントを取り上げていること

ア 我が国において継承されてきた言語文化に親しむことができるよう、長く読まれている古典や近代以降の代表的な作品が取り上げられている。
イ 古典については、古典に一層親しむ態度を育成できるよう、言葉の歴史や、作品の時代的・文化的背景と関連付けられている。
ウ 自分の読書生活を振り返り、日常的な読書活動をより豊かにものにする工夫がされている。

○ あいちの教育の基本理念に照らして適切な事項が示されていること

「自らを高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現
(「あいちの教育ビジョン2020」より)

選定資料（国語）作成の観点・着眼点

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
3 内 容 等	(1) 内容の選択 ア 基礎的・基本的な内容の定着を図る学習活動と思考力・判断力・表現力等の育成を図る学習活動がともに取り上げられているか。 イ 生徒の興味・関心、学習意欲を高めるような内容となっているか。 ウ 我が国の伝統や文化、自然や四季に関する題材、生命を尊重し、他人を思いやるなどの道徳的心情を豊かにする題材などが取り上げられているか。
	(2) 内容の程度 ア 学年・領域を見通して、生徒の発達段階に応じた内容になっているか。 イ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。 ウ 他教科・領域、実生活・実社会と関連付けられるような工夫がされているか。
	(3) 内容の構成 ア 学習目標・計画を立てやすい単元の構成になっているか。 イ 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」が適切な分量で系統的に配列されているか。 ウ 古典教材や文法教材は適切な分量で配列されているか。 エ 漢字や語彙の学習について、工夫されているか。
4 表記・表現及び使 用上の便宜等	ア 学習のねらい、学習の手引き・練習・まとめの提示についての工夫はされているか。 イ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。 ウ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表などに適切な関連付けがされているか。
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 「言葉の力」に身に付けさせたい知識・技能のポイントを分かりやすく示し、思考力・判断力・表現力を育成できるよう工夫されている。</p> <p>ア 「学びの扉」が示され、レポートの作成、論述、具体的なコミュニケーションの取り方などについて学習活動の充実が図られるよう工夫されている。</p>
11 学 図	<p>ア 教材文中に注目すべき表現を示すことにより、思考力・判断力・表現力を育成するための活動が明確になるよう工夫されている。</p> <p>ア 各単元にある「学びの窓」には設問欄があり、直接記入しながら基礎的・基本的な学習の進め方が段階を追って分かるよう工夫されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 「学びの道しるべ」や「読み方を学ぼう」により、思考力・判断力・表現力を高めるための学習ができるよう工夫されている。</p> <p>ア 「学ぶ力を高めよう」では、メモの取り方やインタビューの仕方などの学習を通して、日常の言語活動における基礎的な力を育成できるよう工夫されている。</p>

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 「ここが大事」で学習のポイントをわかりやすく示し、思考力・判断力・表現力を偏りなく育成できるよう工夫されている。</p> <p>ア 古典教材や関連図書を、豊富な写真や資料で紹介することにより、古典に親しむ態度を育成し、読書活動をより豊かにするよう工夫されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 「生活に生かす」により、思考力や表現力を育成する学習活動が、他の教科の学習や日常生活に生かせるよう工夫されている。</p> <p>ア さまざまな時代の教材があり、伝統文化を学ぶとともに、これからの時代を生きるために必要な学習活動ができるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 身近な生活に関わる教材を取り上げ、自他の命を大切にしながら人生をたくましく生きることのできる人間を育てるよう工夫されている。</p> <p>ア 文化や芸術のおもしろさに気付かせる教材を取り上げ、豊かな文化を継承し創造することのできる人間を育てるよう工夫されている。</p>
11 学 図	<p>ア さまざまな状況の中で生き抜く人の姿に触れた教材を取り上げ、次代を展望し、世界に視野を広げ活動することのできる人間を育てるよう工夫されている。</p> <p>ア 伝統文化を継承し発展させることができる古典教材を取り上げ、豊かな文化を継承し創造することのできる人間を育てるよう工夫されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 真摯に仕事に取り組む人間の姿に触れた教材を取り上げ、自らの人生をたくましく切り拓き、課題を解決することのできる人間を育てるよう工夫されている。</p> <p>ア 環境に目を向けて人間の暮らしを振り返る教材を取り上げ、かけがえのない自他の命を大切にすることのできる人間を育てるよう工夫されている。</p>

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 人との関わりの中で自分の生き方を見つめ直す教材を取り上げ、自他の命を大切にすることのできる人間を育てるよう工夫されている。</p> <p>ア 資料を効果的に用いて、現代が抱える課題を多面的にとらえる教材を取り上げ、世界に視野を広げ活動することのできる人間を育てるよう工夫されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 生命の尊厳や共生を考える教材を取り上げ、かけがえのない自他の命を大切にすることのできる人間を育てるよう工夫されている。</p> <p>ア 懸命に生きる人間の姿を描いた教材を取り上げ、自らの人生をたくましく切り拓き、これからの時代を生き抜くことのできる人間を育てるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (1) 内容の選択	<p>ア 基礎的・基本的な内容の定着を図る学習活動と思考力・判断力・表現力等の育成を図る学習活動がともに取り上げられているか。</p> <p>イ 生徒の興味・関心、学習意欲を高めるような内容となっているか。</p> <p>ウ 我が国の伝統や文化、自然や四季に関する題材、生命を尊重し、他人を思いやるなどの道徳的心情を豊かにする題材などが取り上げられているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 基礎的な言葉の力を高める活動があり、図表を用いた教材や、比較する活動を多く取り上げ、思考力・判断力・表現力を育成できるよう配慮されている。</p> <p>イ 文法学習にゲームの要素をもたせたり、豊富な表現活動例を示したりして、意欲を高め、見通しをもちながら活動できる工夫がされている。</p> <p>ウ 長く読み継がれてきた古典作品や、今日的課題に対応した題材を取り上げ、日本の伝統や文化を尊重し、道徳的心情を育むことができるよう配慮されている。</p>
11 学 図	<p>ア 課題解決的な学習場面においては、見通しをもって取り組むように手順を示し、思考力・判断力・表現力を育成できるよう配慮されている。</p> <p>イ 単元内での読む活動と表現する活動が関連付けられたり、選択教材が用意されたりして、学習状況に応じた活動ができるよう工夫されている。</p> <p>ウ さまざまな対象をテーマにした系統的な単元や、古語の一覧などを通して、日本の伝統や文化を尊重し、道徳的心情を育むことができるよう配慮されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 読み取りのポイントや課題解決的な言語活動を系統的に配置し、知識・技能を習得し、それらを活用して思考力・判断力・表現力を育成できるよう配慮されている。</p> <p>イ 好奇心を引き出す教材や写真・図版資料を活用して、交流する場を設けることで、学ぶ楽しさや達成感を味わうことができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 長く受け継がれてきた文化の資料や、身近な問題として考えられる課題を取り上げ、我が国の伝統や文化を尊重し、道徳的心情を育むことができるよう配慮されている。</p>

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 課題解決の過程を意識した課題や学習の重点を示し、幅広い言語活動に取り組むことで、思考力・判断力・表現力を育成できるよう配慮されている。</p> <p>イ 学習内容の重点や言語活動の過程を明確に示すことで、言葉への興味や関心を高めていくことができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 四季の言葉や著名な作品の一節、文学に関する豊富な写真・資料を取り上げ、我が国の伝統や文化を尊重し、道徳的心情を育むことができるよう配慮されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 身に付けたい力を焦点化して習得する教材を設け、学んだことを繰り返し系統的に活用し、思考力・判断力・表現力を育成できるよう配慮されている。</p> <p>イ 学ぶ必然性が感じられる活動や、幅広い分野、多様な文種の教材を取り上げ、興味をもって学ぶことができるよう工夫されている。</p> <p>ウ さまざまな分野から価値ある話題・題材をバランスよく取り上げ、日本の伝統や文化を尊重し、ものの見方や考え方を深め、道徳的心情を育むよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (2) 内容の程度	<p>ア 学年・領域を見通して、生徒の発達段階に応じた内容になっているか。</p> <p>イ 補充的な学習や発展的な学習の内容は適切であるか。</p> <p>ウ 他教科・領域、実生活・実社会と関連付けられるような工夫がされているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 3年間で系統的に積み上がるように配置された「言葉の力」を繰り返し活用できるよう、各領域間の関連が図られ、発達段階を考慮した内容になっている。</p> <p>イ 本編以外に、基礎・基本の定着を図る補充的な学習に適した基礎編と、古典文法や語彙を豊かにする等、発展的な学習に適した資料編が設定されている。</p> <p>ウ 他教科と関連する内容の教材を取り上げ、「学びを支える言葉の力」を示すことで全教科の学習と実生活の言語活動を支える基礎的な力を鍛えるよう工夫されている。</p>
11 学 図	<p>ア 各領域にまたがる5つの単元が、学習の系統性を踏まえてそれぞれの学年に配列されており、生徒の発達段階に応じた学習内容になっている。</p> <p>イ 実態に応じた適切な学習活動が可能となる選択教材や、言語感覚を磨いていくための課題を示した「学びの窓」が設定されている。</p> <p>ウ 教材の選定において他教科との関連を図るとともに、学校生活に根ざした言語活動が繰り返し広げられるような題材を設定するよう工夫されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 各学年の発達段階、特性、学校生活や行事等を考慮した単元を系統的に配列し、領域間の関連が図られた体系的な指導ができる内容になっている。</p> <p>イ 本編と資料編の2部構成をとり、資料編には言葉の力や学ぶ力を高める発展的な教材や、繰り返し確認して活用することで定着を図る補充的な教材が設定されている。</p> <p>ウ 学校・日常・社会生活の中から言語活動の題材を選定し、習得した力を他教材や日常の読書で活用する方法を「読み方を学ぼう」にまとめて示すよう工夫されている。</p>

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 発達段階に応じた系統的な題材を各領域において選定し、言語活動の過程を確認して、難易度を上げながら習得と活用を反復できる内容になっている。</p> <p>イ 学習で身に付けた言葉の力を日常生活に生かす活動に取り組む「学びのチャレンジ」や、学習の多様化に対応する資料「言葉の自習室」が設定されている。</p> <p>ウ 自然、生命、科学技術、歴史、福祉など多彩な話題を取り上げ、身に付けた力を日常生活や他教科の学習に生かすための言語活動を示すよう工夫されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 各教材のねらいを系統的に位置付け、発達段階に応じて習得と活用を繰り返しながら基礎的・基本的な力を高めていく内容になっている。</p> <p>イ 1年では小学校の、2・3年では前学年までの既習事項を確認するページを設けて補充的な学習に対応し、巻末には発展的な学習のための教材が設定されている。</p> <p>ウ 行事等の学校生活や社会生活に関わる話題・題材を使って、他教科の学習に役立つように教材化し、身に付けた言葉の力を生かす場を示すよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (3) 内容の構成	<p>ア 学習目標・計画を立てやすい単元の構成になっているか。</p> <p>イ 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」が適切な分量で系統的に配列されているか。</p> <p>ウ 古典教材や文法教材は適切な分量で配列されているか。</p> <p>エ 漢字や語彙の学習について、工夫されているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 巻頭の折り込みでは、学習のねらいや進め方を分かりやすく示し、主体的に確かめながら、見通しをもって学習を進められるよう構成されている。</p> <p>イ 3領域1事項が適切な分量で相互に関連しながら習得と活用を繰り返し、3年間で言葉の力を系統的に積み上げることができるよう配列されている。</p> <p>ウ 鑑賞・紹介の文章を豊富に掲載し、美しく豊かな日本語に触れる機会が多く設けられている。文法教材も3年間でバランスよく配列されている。</p> <p>エ 各単元に語彙・漢字を習得するための教材を配列し、資料編の「言葉を広げよう」ではさまざまな表現を紹介して、語彙を豊かにするよう工夫されている。</p>
11 学 図	<p>ア 各単元の冒頭に学習目標を示し、学ぶ意義や目標を意識できるように配慮され、特に「読むこと」の教材では、学習後に成果を確認できるよう構成されている。</p> <p>イ 3領域1事項の教材をバランスよく系統的に示し、発達段階に応じて適切な学習活動を行うことができるよう、各単元に選択教材が配列されている。</p> <p>ウ 日本語の表現として優れた教材を系統的に取り上げている。文法教材を1・2年の単元ごとに設定するなど、継続的に学習できるよう配列されている。</p> <p>エ 脚注には、注意すべき語句をその説明とともに提示し、語句や語彙についてのコラムを掲載するなど、体系的に学習を進められるよう工夫されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア それぞれの領域について、教材ごとに「つけたい力」を「領域別教材一覧」にまとめるなど、見通しをもって取り組むことができるよう構成されている。</p> <p>イ 3領域1事項のバランスや関連性を考慮し、身に付けた力を繰り返し活用しながら新たな力を段階的に習得していくことができるよう配列されている。</p> <p>ウ 伝統的な言語文化として代表的な文章を取り上げ、3年間を通して基礎的な知識・教養を身に付け、生涯にわたり親しみ、学び続けられるよう配列されている。</p> <p>エ 新出漢字について、「読むこと」教材の中だけでなく、「漢字を身につけよう」で年間を通してバランスよく学習できるよう工夫されている。</p>

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア てびき「みちしるべ」やコラム「ここが大事」を設け、学習内容の重点や言語活動の過程を明確に示し、個々の学びが具体的に見えるよう構成されている。</p> <p>イ 3領域1事項を適切な分量で示し、思考力・判断力・表現力を育成するための幅広い言語活動が学年ごとの系統性を意識して配列されている。</p> <p>ウ 多様な古典教材について、文章だけでなく、関連する写真や図版などの豊富な資料を掲載し、古典の世界に多面的に触れることができるよう配列されている。</p> <p>エ 新出漢字確認のための「漢字の練習」や、各単元に「漢字の広場」「言葉の小窓」を位置付けるなど、漢字や語彙を習得できるよう工夫されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 「目標」「学習の窓」「学習を振り返る」など、領域ごとに学びの手順を統一し、具体的な手立てを示すことで、見通しをもちやすくするよう構成されている。</p> <p>イ 3領域1事項の教材を互いに関連付けてそれぞれの単元を構成しており、単元名や学習時期からもその系統性が意識できるよう配列されている。</p> <p>ウ 伝統的な言語文化に触れながら、日本語そのものに興味をもたせる視点で選択されたさまざまな作品が発達段階に合わせて配列されている。</p> <p>エ 新出漢字習得のために位置付けられた「漢字を確認しよう」や巻末で紹介されている表現や言語に関する資料など、漢字や語彙を習得できるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<p>ア 学習のねらい、学習の手引き・練習・まとめの提示についての工夫はされているか。</p> <p>イ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。</p> <p>ウ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表などに適切な関連付けがされているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 学習のねらいを教材の始めと終わりに示したり、てびきには「読み取る」「考えを深める」「たすけ」を配したりして、意識させたい学習内容が示されている。</p> <p>イ キャラクターによる親しみやすい表現での解説や投げかけを用い、「文法の窓」では、苦手意識のある文法をゲーム感覚で進められるよう工夫されている。</p> <p>ウ イメージを広げるための挿絵や写真を適所に取り上げたり、見開きページを挿入したりして、その場面や状況と関連するものになっている。</p>
11 学 図	<p>ア 単元末の「学びの窓」では、「言葉の力」「考える力」「知識や技能」という項目に分けて学習目標を示し、学習後の自己評価ができるよう工夫されている。</p> <p>イ 学習目標を観点別に色刷りするなど、見分けやすくするとともに、同一キャラクターによって説明する形式を用いて興味をもたせるよう工夫されている。</p> <p>ウ 写真や図表、本文の内容に応じたイラストを必要に応じた箇所に適切に挿入し、学習意欲を高めたり、理解を助けたりするよう工夫されている。</p>
15 三 省 堂	<p>ア 「学びの道しるべ」として「内容を整理しよう」と「考えを深めよう」という二つに項目立てされており、教材の内容把握への手助けとなっている。</p> <p>イ 「表現プラザ」を設け、自分の表現した文章を読み合うことで、自分の表現や考えを見直したり、参考にしたりできるよう工夫されている。</p> <p>ウ 漫画を2ページにわたって挿入したり、教材に関する写真を見開きで配置したりするなど、視覚的にも学習意欲を高めるよう工夫されている。</p>

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 「目標とふりかえり」では、自己評価ができ、「確かめよう」「深めよう」「考えよう」という項目を立てることで、読みや考えを深める手助けとなっている。</p> <p>イ 教科書の使い方を掲載し、小・中学校の学習方法の違いを理解しやすくするとともに、単元の扉に目標を示し、目的をもって学習できるよう工夫されている。</p> <p>ウ イラストよりも写真を豊富に用いることで、教材の内容の理解を深め、より現実味あふれるものとして伝えるよう工夫されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 「学習」の中で、「確認しよう」「読みを深めよう」に加えて、「自分の考えをもとう」という項目を立て、学習を生活に生かすよう工夫されている。</p> <p>イ 学習活動の内容や着眼すべき点を視覚的に捉えやすくするために、学習を交流で深めるポイントや参考表現をマークで表すよう工夫されている。</p> <p>ウ それぞれの教材の内容を考慮したイラストと写真の使い分け、必要に応じた図表の配置を行うなど、本文の読み取りを助けるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 全体的に優しい色調で、領域別には統一した色が用いられており、必要に応じて活字の大きさや書体を変えることで読みやすくなるよう工夫されている。 イ 本文用紙は軽量化が図られ、造本は堅ろうである。落ち着いた色を主体とした優しいデザインで統一することで親しみがもてる表紙となっている。
11 学 図	ア 説明が必要とされる語句の書体や配色を変える、新出漢字の書体を太くする、古典の傍訳を色刷りにするなど、学習を助けるための工夫がされている。 イ 表紙裏から目次にかけて学年ごとに山・街・海をテーマにした絵がコマ送りの形式を用いて落ち着いた色で描かれており、興味・関心を引くものになっている。
15 三 省 堂	ア 識別しにくい配色を避けたカラーユニバーサルデザインに対応した色分けがなされ、表・裏表紙ともに「学びの旅」をイメージしたものになっている。 イ 全体的に落ち着いた色調でまとめられ、学習内容によって色刷りのページを配したり、写真や挿絵を配置したりすることで見やすくするよう配慮されている。

<p>17</p> <p>教 出</p>	<p>ア 学年ごとにカラーユニバーサルデザインに対応した判読しやすい配色やレイアウトを取り入れた紙面で、優しい色合いとシンプルなデザインになっている。</p> <p>イ 学年ごとに統一された色調で構成されており、各単元の扉を色刷りにしたり、思考の手助けとなる写真を豊富に配置したりすることで、見やすくするよう工夫されている。</p>
<p>38</p> <p>光 村</p>	<p>ア 学年ごとにカラーユニバーサルデザインに対応した色調で統一し、各単元の扉に写真を配したり、学年で活字の大きさを変えたりして見やすくするよう配慮されている。</p> <p>イ 動物と自然を融合した優しいデザインの表紙となっている。課題解決のヒントとしてキャラクターを活用し、学習がスムーズに進められるようになっている。</p>

発行者・書名一覧

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	新編 新しい国語 1、2、3
11 学図	学校図書株式会社	中学校国語 1、2、3
15 三省堂	株式会社 三省堂	現代の国語 1、2、3
17 教出	教育出版株式会社	伝え合う言葉 中学国語 1、2、3
38 光村	光村図書出版株式会社	国語 1、2、3